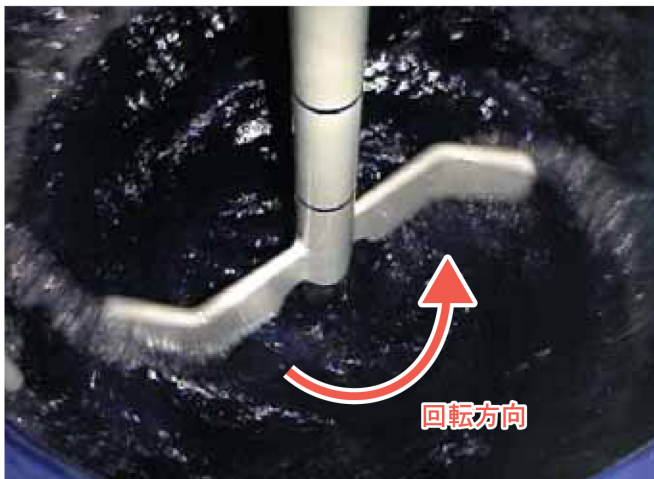


攪拌リニューアル

攪拌性能に不満はありませんか？ 少液量での攪拌ニーズはありませんか？

高性能攪拌翼ツインスターへの改造をご提案します。



ツインスター攪拌翼は、従来の3枚後退翼に代わる攪拌翼として神鋼環境ソリューションが開発しました。

従来の攪拌翼では両立し得なかった

少量攪拌、高い混合性能、コンタミレス

これらのニーズに対応することが出来る高性能攪拌翼です。

従来攪拌翼との互換性があります。

【形状】

攪拌翼先端を半径方向に後退させた2枚翼です。

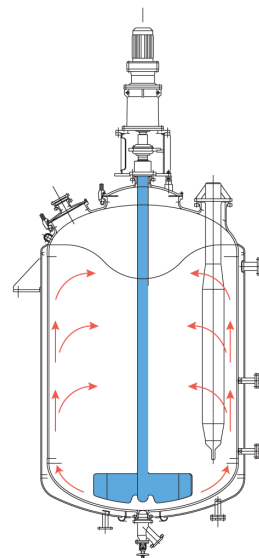
槽内の半径方向には十分な吐出空間がありますので、後退翼の効果が十分に発揮できます。

→ 高い混合性能を実現

攪拌翼下面は槽底に沿った形状です。

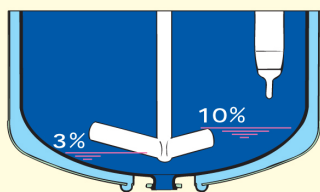
従来の攪拌翼では攪拌できなかった少液量でも十分に攪拌できます。

→ 少量攪拌できます



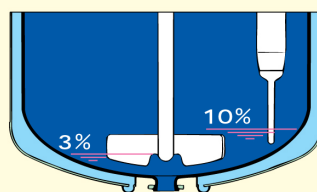
翼位置比較図

3枚後退翼



10%以下の液量では十分な攪拌性能が得られず、3%の液量になると翼が露出し攪拌ができる状態ではありません。

ツインスター



10%以下の液量でも十分な攪拌性能が得られ、3%の液量においても翼先端が液に浸かり、少量攪拌を可能とします。最高回転数での減速運転も可能です。

【特長】

コンタミレスを実現するクローズド型攪拌槽への取り付けが可能。

攪拌槽呼称容量の3%程度の少液量から攪拌可能。

3枚後退翼に対して低粘度域では1.4倍、中粘度域では2倍の混合性能。

3枚後退翼に対して50%の動力で粒子の均一浮遊が可能であり80%の動力で液滴の分散が可能。

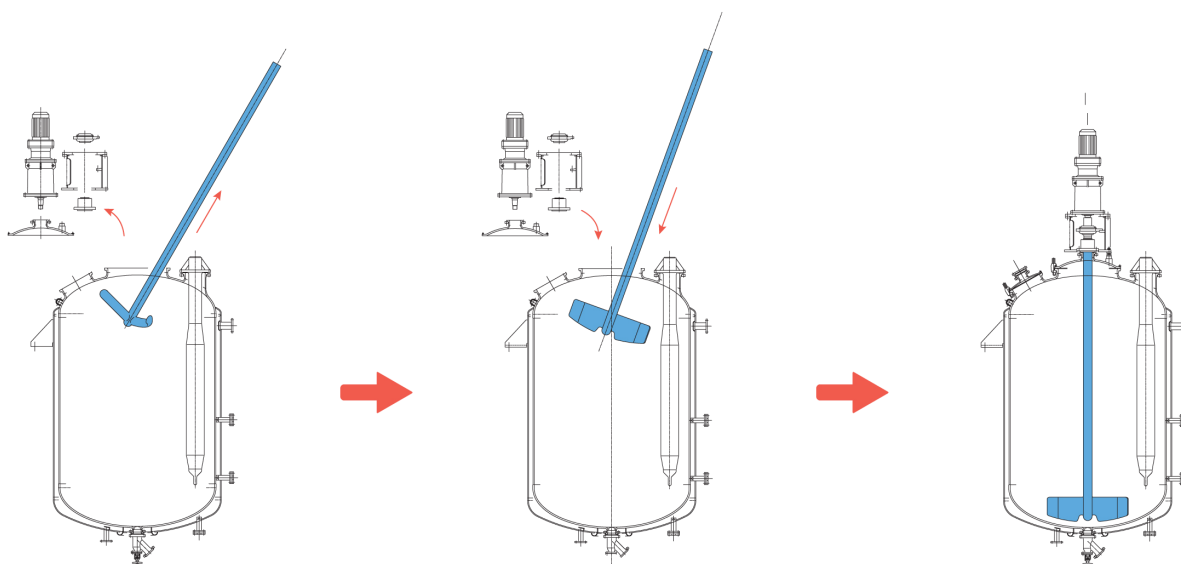
【改造に際して】

1 ツインスターの回転数は従来の3枚後退翼の70%程度になります。一定速のものは、減速機の交換が必要になる場合があります。

2 軸封リニューアルと組み合わせた改造をお薦めします。

3 他社製の改造も多数実績があります。個別にお問い合わせください。

4 改造工程は軸封リニューアルと同じです。ご参照ください。



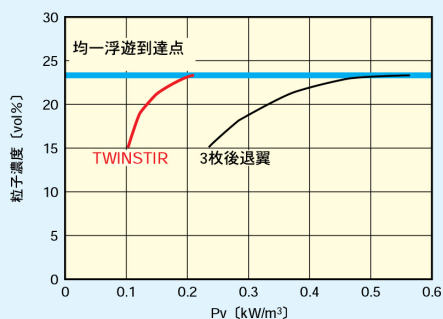
① 伝動装置を分解して元の攪拌翼を抜き取ります。

② ツインスター翼を3枚後退翼と同じようにセンターマンホールから入れます。

③ 伝動装置を組み立てれば完成です。

固液攪拌特性 粒子浮遊

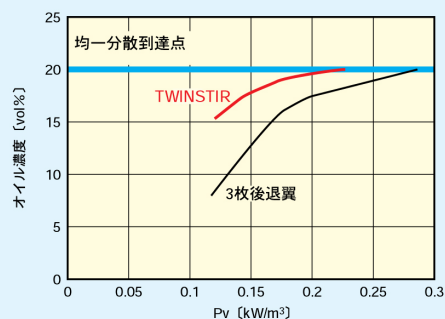
約50%の動力で
固体粒子の均一浮遊が可能



固体粒子の均一浮遊に至る動力の比較

液液攪拌特性 液滴分散

約80%の動力で
液液系の均一分散が可能



液液系の均一分散に至る動力の比較